日本学術会議公開シンポジウム

「農学が創る未来：緑の革命3.0」

2026年9月26日(土)13時～　参加費無料

日本学術会議６Ａ会議室[ハイブリッド開催]

【主催】日本学術会議農学委員会・食料科学委員会
【後援（予定）】一般社団法人日本農学会、公益財団法人農学会、日本農学アカデミー、日本昆虫科学連合、日本植物保護科学連合、農業経済学関連学会協議会、公益社団法人日本獣医師会、水産・海洋科学研究連絡協議会、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構、国立研究開発法人国際農林水産業研究センター、国立研究開発法人森林研究・整備機構、国立研究開発法人水産研究・教育機構、全国農学系学部長会議、国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科

本シンポジウムでは、20世紀に急成長した人類の食を支えた農学の成果を確認するとともに、最先端科学で解明されつつある「生物資源」（作物、森林、家畜、海洋生物、藻類、微生物など）や「生態系サービス」（酸素供給、炭素固定、水循環、気候調節、土壌形成、遺伝資源、病虫害制御、作物の花粉媒介など）の実態と活用の可能性を紹介し、未来の農学が21世紀における地球環境と調和した次世代の食料システムの構築、バイオマテリアル利用、自然再興活動等をいかに進めうるかを展望する。そして、人類の生活圏、経済圏が再生可能なバイオリソースで支えられる領域の拡大を目指す真に持続可能で健康な社会へのトランスフォーメーション「緑の革命3.0」の構想づくり、さらに多様で分散型の社会を志向するパラダイムシフトや、人と自然との共生社会を実現する産業革新・創造の提案の意義にも言及する。あわせてそれらに係わる農学教育研究のあり方についても議論を行うこととする。

【プログラム】
司 会：磯部 祥子（日本学術会議第二部会員、東京大学大学院農学生命科学研究科教授）
13:00 開会挨拶
　髙山 弘太郎（日本学術会議第二部会員、豊橋技術科学大学大学院工学研究科教授／愛媛大学大学院農学研究科教授）

■農学150年の成果と今後の展望（第一部）

13:10 第１報告「農学150年の振り返り」
　中嶋 康博（日本学術会議第二部会員、日本栄養大学栄養学部教授）

■農学が創造する社会と産業に向けた課題（第二部）

13:30 第２報告「生産農学領域の課題」
　下野 裕之（日本学術会議連携会員、岩手大学農学部教授・次世代アグリイノベーション研究センターセンター長）
13:50 第３報告「森林科学領域の課題」
　伊藤 昭彦（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）
14:10 第４報告「農業工学領域の課題」
　後藤 英司（日本学術会議第二部会員、千葉大学大学院園芸学研究院特任教授）
14:30 第５報告「水産学領域の課題」
　大越 和加（日本学術会議第二部会員、東北大学名誉教授）
14:50 第６報告「畜産学領域の課題」
　後藤 貴文（日本学術会議連携会員、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター教授）
15:10 第７報告「獣医学領域の課題」
　堀　正 敏（日本学術会議第二部会員、東京大学大学院農学生命科学研究科教授）
15:30 第８報告「農芸化学領域の課題」
　千葉 一裕（日本学術会議連携会員、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構理事長）

《20分休憩》

■農学教育研究の未来（第三部）

16:10 第９報告「農研機構の挑戦」
　中畝 良二（国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構企画戦略本部長）
16:30 第10報告「農学教育の課題」
　東原 和成（日本学術会議連携会員、全国農学系学部長会議会長、東京大学大学院農学生命科学研究科研究科長・教授）
16:50 総合討論
17:25 閉会挨拶
　渡辺 京子（日本学術会議第二部会員、玉川大学農学部教授）

会場かオンラインかを登録いただきます。オンラインの場合、参加用URLをメールでお送りします。会場参加については、席数の関係でお断りする場合があることをご了承ください。

【問い合わせ】
東京大学大学院農学生命科学研究科アグリコクーン(ACT161)
TEL: 03-5841-8882 / FAX: 03-5841-8883
mail: office@agc.a.u-tokyo.ac.jp

https://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/wp/260926-1/